

【提 言】

関西統合型リゾート「KIR」 実現に向けて (Kansai Integrated Resort) ～ 関西の認知度向上と活性化を目指し ～

【概要とイメージパース】

平成24年(2012年) 3月

社団法人 関西経済同友会
「アジアが選ぶ関西」を考える委員会
統合型リゾート部会

関西統合型リゾート「KIR(Kansai Integrated Resort)」実現に向けて ～ 関西の認知度向上と活性化を目指し ～ 【提言概要】

提言 大阪バイエリア地区「舞洲」に、関西の特色を活かした国際競争力に優れた民間資本による関西統合型リゾートKIR(Kansai Integrated Resort)を建設し、国際会議・展示会の積極誘致により関西の知名度を高め、産業の活性化を促し、インバウンド収入の増加や雇用促進効果により、地域経済発展の新たな拠点作りを目指す

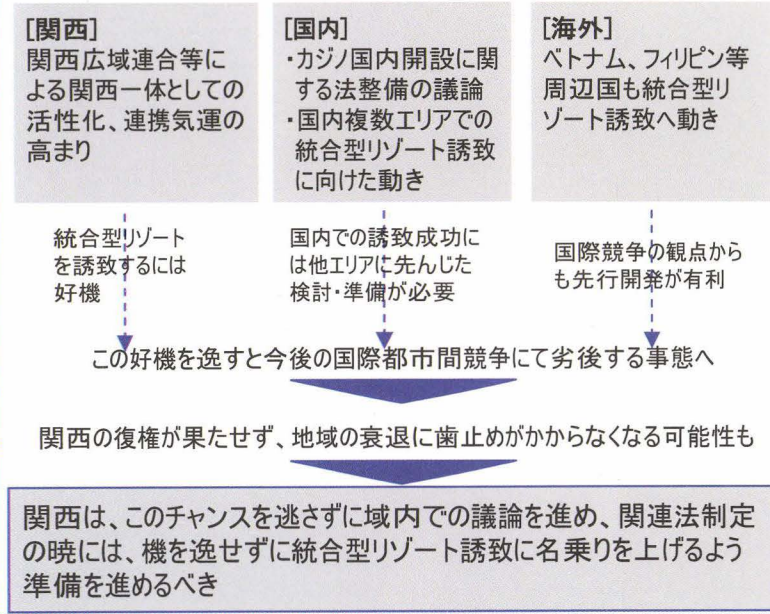
関西の課題

【関西の課題】	【課題解決の方向性】
・東京一極集中の進行や域内消費力の衰退により低迷する関西経済の活性化	・関西の知名度を高め、強みを持つ産業にフォーカスを当て、外資導入のきっかけとなる大規模な国際会議・展示会を誘致
・成長著しいアジアの活力の関西への取り込み	・関西の持つ強みや魅力を戦略的に連携・融合させ、情報発信力を強化することによる国際都市間競争力の向上
・...	・海外からの訪問客を増やし、関西一円に経済波及効果をもたらすような具体的且つインパクトのある仕掛け作り
	・...

統合型リゾート導入の意義と効果

- ① 関西の認知度の向上
- ・大規模な国際会議・展示会の開催、並びに観光客の増加により、関西の認知度が向上する
- ② 経済効果の創出
- ・関西への観光客・ビジネス客の増加による経済効果が創出される
 - ・統合型リゾートと周辺施設での雇用の増加による経済効果が創出される
 - ・統合型リゾートと周辺施設、並びに関西の他観光施設との相乗・波及効果が創出される
- ③ 都市インフラの整備・維持(都市間競争力の向上)
- ・国際的なMICE施設が関西に整備される
 - ・関西に新しい日本初となるような国際的エンターテインメントが創出される
 - ・関西の既存の文化・芸能・歴史の発展・機能整備に繋がる
 - ・交通網や標識(多言語化)等の都市インフラの機能整備に繋がる
- ④ 国際的産業競争力の強化
- ・関西域内のヒト・モノ・カネの流れが活発化し、域内物流量が活性化する他関西国際空港や各種交通網等の産業基盤の発展・強化に資する
 - ・統合型リゾートへの来訪を契機に、関西の強みを有する産業・技術に内外の耳目が集まる事で、これら産業力の更なる発展に繋がる
 - ・海外訪問客の増加に伴い、関西の国際化(外国人の受入れ等)が促進される
 - ・海外企業の関西への進出が促され、産業クラスターの強化に繋がる
 - ・統合型リゾートの収益・税収を国際競争力向上に資するような各種インフラ・産業振興に還元する

統合型リゾート導入のタイミング



関西統合型リゾート「KIR」

コンセプト

- ① 関西の認知度の向上
- エンターテインメント機能、MICE機能を整え、大規模な国際会議や展示会の開催を増やし、経済的ポテンシャルの高い層を取り込む事で、訪問客の増加を図り、関西の認知度の向上、ひいては関西への海外企業の誘致を目指す！
- ② 関西の産業インフラの活性化
- 統合型リゾートによりヒト・モノ・カネの流れが活発化する事で、関西国際空港を含む国際的産業インフラの活性化を図る！
- ③ 関西の真の国際化
- 海外からのヒト・モノ・カネの取り込みには関西自体の国際化(外国人の受入れ等)が重要となることから、統合型リゾート導入を契機に、関西の真の国際化を促進させる！
- ④ 税収の地元還元
- 統合型リゾートによって得られる税収を周辺都市インフラの整備や中小企業支援等に還元し、持続的な地域開発・産業振興を図る！
- ⑤ 関西既存資源との融合による差別化
- 関西の世界的な観光資源、産業・技術力を統合型リゾートに融合させ、他の統合型リゾートとの差別化を図り、競争優位性を高める！
- 特に、観光資源との融合では、関西の既存の文化・芸能の育成に寄与し、関西一円の広域観光に繋がるようなシナジー効果を狙い、又、産業・技術力との融合では、海外企業の関西への進出を促し、将来的な産業クラスターの強化を狙う！
- ⑥ 持続的な運営
- 複数の民間事業者を誘致し、競争原理を促すことにより、魅力ある施設の更新とサービスの提供を継続的に実施し、地域と共生した持続的な運営を図る！

概要

必要機能・イメージ		関西統合型リゾートの概要・規模	(うち新規開発する施設)
①宿泊機能	国際基準の大容量の宿泊・ショッピング・飲食施設で、訪問客を充分満足させる空間・サービスの提供	10,000室	ホテル2棟:計5,000室
②ショッピング機能		ショッピングセンター300店舗(90,000m ²)	ショッピングセンター300店舗
③飲食機能		レストラン80店舗	レストラン80店舗
④MICE機能	国際基準の大容量のMICE施設	展示場:80,000m ² 、会議室:6万人収容可能(着席25,000人、158,000m ²)、バンケット:10,000m ²	展示場:30,000m ² 、会議室:6万人収容、バンケット:10,000m ²
⑤カジノ機能	全体の施設面積の5%程度の規模で、依存症対策・安全対策を充分盛り込んだカジノ施設	カジノ2箇所(全体施設の5%程度の面積)	カジノ2箇所
⑥エンターテインメント機能	パフォーマンス、フェスタ、スポーツ・格闘技、カーニバル、パズール等、言語によらず訪問客を惹きつけるエンターテインメント	水族館、博物館、美術館(20,000m ²)、プール、劇場(3,800席、22,000m ²)、イベント広場、イベント可能な大規模人員収容スタジアム・体育館	博物館、美術館、劇場、イベント広場(緑地他数箇所)
⑦コミュニケーション機能	IT技術等によるハード面、洗練された従業員によるソフト面での外国語対応	IT技術による施設予約等、最先端の観光サービスの提供。中国語他国際コミュニケーションに秀でた従業員による対応。	案内所の設置、国際対応スタッフの充足
⑧周辺の既存施設との連携機能	『水路』等による移動手段の整備、海外訪問客に優しい案内標識等の整備、周辺の既存施設との共通観光戦略・プログラム	周辺既存施設間を循環する水路(水上タクシー・バス)、陸路(循環バス)、多言語表記の案内標識	水路:循環水上タクシー・バス、陸路:循環バス 多言語表記の案内標識
⑨アクセス機能	統合型リゾートのアクセス整備(関西国際空港からの高速船・ヘリ運航等)	関西国際空港からの高速船・ヘリ運航等	水路:旅客ターミナル、陸路:地下鉄、バスターミナル
⑩後背地の観光資源との連携機能	関西のエンターテインメント・文化・芸術をプレ体験でき、関西観光ポイントの予約・チケットの手配、ツアーの提供等のワンストップサービス機能を担う「体験型施設(仮称:関西ミュージアム)」	関西ミュージアム(20,000m ²)	統合型リゾート内:関西ミュージアム 関西域内:既存観光施設内に連携センター
⑪産業情報発信機能	関西が強みを持つ産業や最先端技術の情報発信拠点	関西産業館(関西ミュージアムとの併設も考慮)	関西産業館(関西ミュージアムとの併設も考慮)

特色

関西が持つ強み・ポテンシャルを統合型リゾートに「連携・融合」

【関西が持つ強み・ポテンシャル】

■海外他都市との差別化要素

- ・後背地にある歴史的文化遺産・観光地
- ・技術力に秀でた企業・産業の集積
- ・国内他都市へのトランジット・アクセス利便性

■国内他都市との差別化要素

- ・国内外からのアクセス・規模面で最適地の存在
- ・公有地且つ実質未利用地であり、開発が現実的
- ・相乗効果が期待できる周辺既存施設
- ・関西国際空港(24時間運営、発着枠)

■後背地の観光資源との連携機能＝関西ミュージアム

関西のエンターテインメント・文化・芸術をプレ体験できるだけでなく、関西観光ポイントの予約やチケットの手配・関連ツアーの提供等をワンストップサービス的に行い、統合型リゾートへの訪問客を関西各地の観光資源に有機的に繋ぎ、関西ミュージアム自体が統合型リゾートのキラーコンテンツの一つとなりうる。

■産業情報発信機能

関西の強みである産業・技術力・カルチャーを、統合型リゾートを訪れた外国人ビジネス客や観光客に、解り易く理解せしめ、関西への海外企業の誘致や地域経済発展に繋げる。

後背地の観光資源との融合

後背地の産業・技術との融合

カジノの位置付け

以下の機能のうち、統合型リゾートを収益面で成立させる鍵となる「収益補完機能」、地元への直接的な経済効果となる「雇用創出機能」の二つは極めて重要である

認知度向上	都市の国際的認知度が向上する
集客	集客強化に繋がるのみならず、MICE誘致の呼び水となる
財源	税収を地元の活性化(地域開発、産業振興、文化振興等)の為に還元活用する財源となる
収益補完	収益エンジンとなり、収益力に劣るMICE機能等を賄い、統合型リゾート全体としての魅力創出と持続的な事業運営を可能とする
雇用創出	運営には、多くのスタッフが必要となり、高い雇用創出が期待でき、地域活性化に繋がる

実現に向けての課題

- | | | |
|---------------------|------------------------------|----------------------|
| ①行政の力強いリーダーシップとサポート | ④カジノ導入にあたって(依存症対策及び治安対策の策定) | ⑦開発推進体制 |
| ②関西の国際対応力の向上策 | ⑤統合型リゾートの利便性と魅力を高めるようなアクセス手段 | ⑧開発コストをミニマイズするような仕組み |
| ③地元への経済的還元策(含む税制) | ⑥関西広域観光への波及効果策の具体化 | ⑨関西国際空港のゲートウェイ化 |



関西統合型リゾート「KIR」

COPYRIGHT © 2012 PLANTEC ARCHITECTS INC. ALL RIGHTS RESERVED.

2012.03



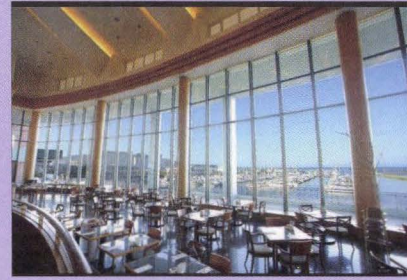
LEISURE



劇場



ショッピングセンター



レストラン



博物館



美術館

OUTDOORS



イベント広場



舞洲運動広場



舞洲緑地



KANSAI MUSEUM



歌舞伎



文楽

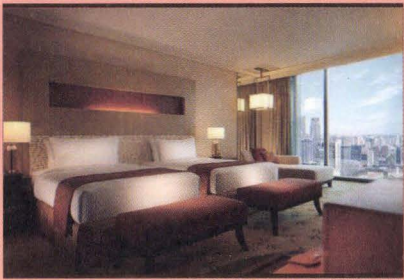


宝塚



舞踊公演

HOTEL/CASINO



ホテル



カジノ

MICE



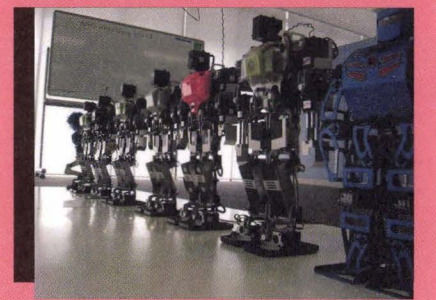
コンベンション、エキジビション



舞洲スタジアム



舞洲アリーナ



関西産業館



全景



近景

【提言】関西統合型リゾート「K I R (Kansai Integrated Resort)」実現に向けて
～関西の認知度向上と活性化を目指し～

平成 24 年（2012 年）3 月発行

発行者 社団法人 関西経済同友会

常任幹事・事務局長 斉藤 行巨

〒530-6691 大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル 28 階

電話 (06) 6441-1031 URL <http://www.kansaidoyukai.or.jp/>

印刷所 あさひ高速印刷株式会社
